

地域にふれあいを育み、地域愛を咲かせる公民館！



育成部講演会の様子



新春ウォーキング大会の様子

かつらぎ町立見好公民館

公民館の取組概要・経過

- ・見好公民館は現在、58名の運営委員と3名の本部役員と館長、主事並びに管理人を併せての計64名で運営。
- ・運営委員を4部制（総務部・体育部・育成人権部・文化部）に分けて事業展開を行う。
- ・総務部以外の部ごとに主催事業を開催。
- ・公民館と地元小学校及び育成会と連携して、講演会開催
- ・新春ウォーキング大会は地区住民の恒例行事となっており、毎年いろんな年代層の方が参加し、盛況である。
- ・新規事業として隣接する2公民館との連携事業を計画

取組による成果や効果、大切にしていること

- ・見好公民館では、公民館が一方的に地域の方へすべてを与えるのではなく、地域の活動を地域が選出した運営委員の方と一緒に作りあげていくことを目標としています。そうすることで自分たちの地域に関心を持つことにつながると考えます。
 - ・世代を超えた交流を目指し、小学校を中心に三世代の交流を図る。（コミュニティスクールへの参加、協力）結果、地域全体での子育て支援に繋がると考えます。
- # 地域愛

都道府県名	和歌山県	公民館対象人口	1602人	インターネット接続環境	有	
市区町村名	かつらぎ町	建物設置年月日	昭和54年4月1日	来館者利用可能PC台数	なし	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> その他 ()					
来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 329人 <input checked="" type="checkbox"/> その他 1620人 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 1710人	<input checked="" type="checkbox"/> 講演会、展示会等 394人	計	4053人	
職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 1人 <input type="checkbox"/> 兼任 0人 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 1人	<input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人 (職員のうち社会教育主事有資格者の数 0人)		計	2人	
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村予算 <input type="checkbox"/> 委託金 <input checked="" type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input checked="" type="checkbox"/> 寄付等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (御礼・利息)					
公民館運営審議会	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他 ()					
公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの体験活動 <input type="checkbox"/> 若者のまちづくり参画 <input checked="" type="checkbox"/> 健康づくり <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 子ども食堂 <input type="checkbox"/> 自主夜間中学 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり	<input checked="" type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て支援 <input type="checkbox"/> ボランティア養成	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> 日本語を母語としない住民の学び支援 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input type="checkbox"/> SNS等オンライン活用		
施設の特徴、魅力	<input type="checkbox"/> 複合施設 (<input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 生涯学習センター) <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 自由記述 (建物北側すぐ近くに川が流れていて、見晴らしのいい公民館です)					
各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高校 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学校 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 各種団体 <input checked="" type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 四邑公民館・天野公民館・渋田小学校・人権擁護委員かつらぎ部会・かつらぎ町民生児童委員協議会・かつらぎ町更生保護女性会・かつらぎ町防犯自治会渋田分会・かつらぎ町教育委員会・各自治区					

かつらぎ町立見好公民館

OPEN 8:30~22:00

TEL 0736-22-6917

HP

SNS



特に力を入れていることや特徴的な取組は何ですか？背景や実施上のポイントなど合わせて教えてください。

- ・各部主催の行事と公民館講座に特に力を入れています。
- ・文化祭作品展（文化部）講演会（育成人権部）、スポレク行事【グラウンドゴルフ大会・新春ウォーキング大会・ソフトバレーボール大会】（体育部）を開催する際、自治区に協力を申し出て、参加を募っています。特に体育部の行事では地区対抗で競技してもらったため、運営委員の体育部員が声掛けしてくれています。
- ・公民館講座では、地域住民の方の興味のある講座を提供させていただいています。講座で作成した作品を文化祭作品展に出展していただく流れを作っています。
- ・図書室を復活させて、地域の方の寄贈本による「みんなの図書コーナー」を開設し、行事がない時でも自由に公民館へ足を運んでいただいています。



グラウンドゴルフ大会の様子（体育）

公民館としての様々な取組によって得られた、成果や効果にはどのようなものがありますか。（できれば箇条書きで）

特徴的な取組による成果・効果

コミュニティスクールの活動に賛同し、地域ぐるみでの子育て支援に協力することで、小学校とはもちろん、小学校へ出入りされている地域住民の方と話す機会が増えて交流ができていると思います。



朝の見守り隊活動の協力（育成人権）

これまでの取組全体による成果・効果

行事を行う際、公民館からの案内だけでは参加者は集まりませんが、近隣の顔なじみの方からのお誘いによって参加者はたくさん集まってくれます。

近くに住んでいても、なかなか顔を合わす機会が薄れている昨今ですが、公民館行事に参加することで地域住民の方との親睦につながっていると思います。

自治区に助けていただくばかりではなく、自治区主催の敬老会の運営の手助けもさせていただいています。そうやって地域と公民館の距離を縮められていると考えます。



敬老会の様子

取組の改善・検証を行う仕組みとその方法について教えてください。

年に一度運営委員総会を開催し、事業報告や会計報告、次年度の事業計画を協議しています。総会では自由に発言を出してもらい、運営方法の改善に繋がる意見もありました。地域の方の意見を聞くために、公民館内に「投書箱」を設置しています。しかしなかなか投書する方は少ないので、今後はアンケートを取るなど、地域の方の声を聞く手法を検討中です。なお、本部役員会を毎月一度開催し、随時運営等について相談しています。

新たに、また、継続して取組を行う上で、苦労した(している)こと、どう乗り越えたか(ようとしてるか)を教えてください。

地域の方の健康増進の一環として、スポレク行事を継続していますが、地域の高齢化に伴い、ソフトバレーボール大会などのスポーツ競技への参加者が少なくなってきており、大会の開催に苦労しています。そのため6人制から4人制にルールを変更するなどなんとか継続しています。

公民館として大切にしていること、大切にしている考えなどを教えてください。（キーワードは赤字）

見好公民館では、公民館としての役割である「集う・学ぶ・結ぶ」を意識し、地域の人に「集う」場を提供し、集まった人たちが「学ぶ」機会を得ることができる講座や講演会を実施し、その中で色んな世代の人と交流し人と人を「結ぶ」機会を持ってもらうことを大切にしています。また、日々の子育てや仕事で忙しい方に、息抜きの場として公民館を利用してもらえる、地域の誰でも利用できるオアシスとなれることを目標としています。



文化祭作品展の様子（文化）

最後に、これから公民館をどのようにしていきたいと考えていますか。次の仕掛けやビジョンについてもぜひ教えてください。

これからは、見好地区だけに収まらず、近隣の公民館である四邑公民館、天野公民館との共催事業をすすめていきたいと思っています。というのが、十年ほど前に小学校の統廃合により、四邑地区、天野地区の子ども達が洪田小学校へ通ってくれているので、今後は3館内の地域住民の方々での交流を図れたらと考えています。そのスタートとして地元の小学校と3つの公民館の共催事業として講演会を企画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、今後も地区外交流や世代間交流が図れる事業を継続したいと考えます。



公民館講座「子ども将棋教室」の様